

令和5年度 第1回

安城市博物館協議会

令和5年5月26日(金)

午後1時30分～

歴史博物館・講座室

市民憲章唱和

1 委嘱辞令公布

2 あいさつ

3 協議事項

(1) 令和4年度事業報告

(2) 令和5年度事業計画(案)

4 その他

(1) 今後の日程

- ・第2回 9月下旬予定
- ・合同研修 11月予定 ※日程・場所未定。
- ・第3回 令和6年1月下旬予定

(2) 観覧

安城市博物館協議会委員

(任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日)

	氏名	選任区分	備考
委員	加藤 りせ子	社会教育	
委員	松永 博司	学校教育	
委員	荒井 信貴	学識経験者	
委員	市川とし子	学識経験者	
委員	高山 忠士	学識経験者	
委員	平岩 政志	公募委員	

安城市民憲章

わたくしたちは安城市民です。
わたくしたちの愛する安城を、いっそう魅力にみちた
生きがいのあるまちにするため、市民生活の心がまえとして、
この憲章を定めます。

わたくしたちは、

- *たがいに助け合い、住みよいまちをつくりましょう。
- *きまりを守り、良い習慣を育てましょう。
- *自然を愛し、きれいな水とみどりのまちをつくりましょう。
- *教養を高め、若い力を育てましょう。
- *健康で、明るく楽しい家庭をつくりましょう。

—昭和47年11月1日制定—

●安城市民憲章推進協議会●

(1) 令和4年度事業報告

ア 利用状況

(ア) 月別入館者数

月	展示観覧者						行事参加者	文献資料室 利用者	その他	延べ入館者 合計
	有料		無料		計					
	大人	計	大人 中学生以下	計	大人計 中学生以下計	合計				
4	151	151	1,158 217	1,375	1,309 217	1,526	2,709	17	592	4,844
5	239	239	2,012 1,557	3,569	2,251 1,557	3,808	4,937	15	518	9,278
6	211	211	1,557 2,743	4,300	1,768 2,743	4,511	4,192	16	430	9,149
7	2,724	2,724	1,381 1,389	2,770	4,105 1,389	5,494	3,371	11	376	9,252
8	7,260	7,260	4,002 3,212	7,214	11,262 3,212	14,474	8,971	28	414	23,887
9	2,095	2,095	1,138 489	1,627	3,233 489	3,722	1,734	16	304	5,776
10	969	969	944 1,648	2,592	1,913 1,648	3,561	1,522	20	1,545	6,648
11	526	526	644 987	1,631	1,170 987	2,157	604	15	533	3,309
12	140	140	1,133 392	1,525	1,273 392	1,665	826	13	716	3,220
1	346	346	808 222	1,030	1,154 222	1,376	558	10	272	2,216
2	5,046	5,046	3,510 524	4,034	8,556 524	9,080	13,915	21	428	23,444
3	4,587	4,587	3,621 453	4,074	8,208 453	8,661	11,554	19	488	20,722
計	24,294	24,294	21,908 13,833	35,741	46,202 13,833	60,035	54,893	201	6,616	121,745

(イ) 利用形態別入館者数

月	企画展 観覧者	常設展 観覧者	講演会	歴博講座	体験講座	連続講座	入門講座	歴博イベント	歴博演芸場	企画展 関連イベント	文献資料室	その他	延べ利用 者合計
4	1,265	261	0	0	39	19	28	216	0	2407	17	592	4,844
5	2,744	1,064	0	25	228	19	28	0	0	4637	15	518	9,278
6	2,794	1,717	0	0	0	17	27	0	0	4148	16	430	9,149
7	3,447	2,047	61	0	56	0	28	0	0	3226	11	376	9,252
8	9,861	4,613	0	0	30	0	0	98	184	8659	28	414	23,887
9	2,457	1,265	0	0	0	0	0	12	31	1691	16	304	5,776
10	2,366	1,195	65	23	0	0	0	0	231	1203	20	1545	6,648
11	1,200	957	0	0	0	38	14	8	0	544	15	533	3,309
12	1,481	184	26	16	10	31	26	0	0	717	13	716	3,220
1	956	420	0	0	0	40	27	17	41	433	10	272	2,216
2	5,754	3,326	151	0	15	51	13	7143	0	6542	21	428	23,444
3	5,031	3,630	0	72	0	22	0	5903	167	5390	19	488	20,722
計	39,356	20,679	303	136	378	237	191	13,397	654	39,597	201	6,616	121,745

その他内訳

部屋利用等	1,992人	職場体験	(延べ) 47人
安祥文化のさとまつり	814人	多目的利用	3,733人
博物館実習	(延べ) 30人		

<参考>

行事名等	3年度	4年度	行事名等	3年度	4年度
展示観覧者	29,932	60,035	歴博イベント	6,051	13,397
講演会	277	303	歴博演芸場	628	654
歴博講座	127	136	展示関連イベント	10,508	39,597
体験講座	526	378	文献資料室	132	201
連続講座	252	237	その他	8,548	6,616
入門講座	166	191	合計	57,147	121,745

(ウ) 収蔵資料貸出状況

a 資料貸出 8件 (33点)

幽囚日誌、見分雑記、内行花文鏡（寄託）、増刻 神壁算法、万物書写（寄託）、慶円坐像（寄託）、本證寺門徒連判状（寄託）、徳川家康黒印状（寄託）など

b 画像提供 28件 (71点)

正保三河国絵図、安城町「震災関係綴」、文字書からくり人形、箕輪神明神社獅子屋形、七夕之本地、オカップ・ナリシングクリームポスター、伊藤深水面「本場秩父銘仙」、木造伐折羅大将像など

c 資料調査・その他 8件 (24点)

七夕之本地、たなはた、家康十六将図複製、本證寺門徒連判状（寄託）など

イ 収集・保管活動

(ア) 寄贈資料 19件

- | | |
|-------------|----------------------|
| ・桜井町菩提寺 | 厨子外枠 |
| ・桜井町平野家資料 | 近代、開業医院関係資料 |
| ・福釜町浅岡家資料 | 箱膳、直会で使用、送箱入りのまま |
| ・福釜町神谷家資料 | 戦前教科書、アルバム類 |
| ・桜井町鈴木家資料 | 戦前安城関係絵葉書 |
| ・京都府木谷家資料 | 万歳之図 |
| ・東栄町井川家資料 | 工場写真、在郷軍人手牒等 |
| ・根崎町杉浦家資料 | 文書資料、書籍等一括、土地整理図 |
| ・池浦町水田利用研究室 | 岩月信治記念館資料 |
| ・堀内町熊谷家資料 | ヤブ神石積み |
| ・緑町久野家資料 | 二十世紀梨ゴム印、和紙鯉のぼり、教科書等 |

- ・高棚町近藤家資料 昭和 20 年頃日記等
- ・安城町大乘寺 複写第九大区五小区全図
- ・愛知県農業試験場 農作業写真等
- ・里町神谷家 安城野原節レコード
- ・朝日町岡田家 岡田菊次郎関係資料
- ・高棚小学校 高棚小学校資料
- ・豊田市向井氏 昭和 17 年書類
- ・高木町小野田家 安城第 4 小学校校舎新築工事写真

(イ) 購入資料 1 件 1 点

- ・三河国絵図 1 舗

(ウ) 寄託資料

- ・新規なし

ウ 展示活動

(ア) 常設展展示替え

月 日	変更箇所	内 容
8 月 11 日	5 百姓の世界 (安城の近世) ③ 村のしくみ	博物館実習生による展示実習
9 月 23 日	2 山と海の幸に生きる (安城の 原始) ③安城市域の縄文時代、 ④御用地遺跡・堀内貝塚	特別展にあわせた常設展展示替え

(イ) 特別展・企画展

	区 分	名 称	期 間	目標値	実績値
①	企画展	市制施行 70 周年記念 安城太郎満 70 歳—安城市の あゆみ—	4 月 9 日 ～ 6 月 26 日	7, 200 人	6, 803 人
②	特別展	怖～い浮世絵	7 月 16 日 ～ 9 月 4 日	7, 000 人	15, 447 人
③	特別展	市制施行 70 周年記念 養生から健康へ	9 月 23 日 ～ 11 月 6 日	4, 300 人	3, 373 人
④	企画展	勉強っておもしろい?	11 月 26 日 ～ 1 月 15 日	2, 800 人	2, 948 人
⑤	特別展	家康と一向一揆	2 月 4 日 ～ 3 月 19 日	4, 700 人	10, 785 人
				合 計	26, 000 人
				3 年度	19, 782 人

① 安城市制70周年記念企画展「安城太郎満70歳—安城市のあゆみ—」

a 会 期 令和4年4月9日（土）～6月26日（日） 実開館日68日

b 観覧者数 6,803人【目標7,200人】1日平均100.0人

c 期間中の催し物

主なものは「ウ 教育普及活動」（11ページ～）に記載

d 音声ガイドの利用状況 111人（利用率2.2%）※見学学習を除いた割合

e パンフレット 1,600部発行（無料配布）

f 展示について

(a) 展示点数320点

(b) 市の歴史といいながら、ありがちな市役所の歴史、いわゆるハコモノ展示ではなく、できるだけ一般の人たちが過ごしてきた安城をあらわすように展示した。

(c) 安城太郎やその家族という架空の人物らが安城に生まれ生活し、見聞きしてきた物事を中心に展開するという構想は初期段階から考えていたが、広報写真が中心のため構想に合う写真が非常に少なく、他の資料群から探すなどの手間がかかった。

(d) 市制70年を体験してきた人が多く、それぞれが思い出や時代感を持っているために考えや表現の仕方が違うと指摘されることが多いのであるが、想定していたほどクレームや問題点、間違いの指摘はほとんどなかった。

g 観覧者について

(a) アンケートでは観覧者は50代～70代が多く、特に50代が多かった。観覧状況からも50代・60代の夫婦などを多く見かけた。

(b) 第1章（1952～1964）のコーナーでは、複数人で観覧した方たちの昔話が弾んでいた光景が多く見られた。目的とはしていなかったが、観覧者の回想法にも効果があったと思われる。その理由か、アンケートでの満足度評価が高かった。しかし、観覧者同士で会話が弾み、他の観覧者の観覧に支障をきたすなどの問題が発生した。対応策として入口に静かに観覧を求めるパネルを設置した。

(c) 長年続いているコロナ禍の影響は本展示では見られないが、観覧者総数は以前に比べて少ない状況が続いている。やはり、ここ2年近く県内博物館全体の観覧者が減っている。今後もコロナ以後の動きとして、コロナ前のような観覧者数に戻るのには時間を要すると思われる。

② 特別展「怖〜い浮世絵」

a 会 期 令和4年7月16日(土)～9月4日(日) 実開館日45日

b 観覧者数 15,447人【目標7,000人】1日平均343人

c 期間中の催し物
主なものは「ウ 教育普及活動」(11ページ～)に記載

d 音声ガイドの利用状況 1,434人 (一般観覧者利用率9.2%)

e パンフレット 浮世絵でみる!お化け図鑑(委託販売) 486冊

f 展示について

(a) 展示点数 107点

(b) 今回の展示は、「怖〜い」をキーワードに、妖怪・幽霊・妖術使いなどが描かれた浮世絵や肉筆画を集めた展示であった。テーマが明快で、葛飾北斎や歌川国芳、月岡芳年などの絵師の作品が一堂に会したことから多くの観覧者の満足度が高かった。

g 観覧者について

(a) 土日は平均491人、平日は245人の観覧者であり、目標人数を大幅に上回り達成することができた。夏休み期間中であり、親子連れの来館者も多くみられた。会期末には新型コロナウイルス感染症感染拡大対策として入場制限を行った。

(b) 来館者アンケート(回答数475)の傾向によると、市外からの来館者が80%であり、女性61%、男性38%であった。その内72%が県内市外の来館者であり、特に西三河からの来館者が多かった。

(c) 40代～60代が多かったが、30代親子や20代の来館者も多くみられた。内容が分かりやすいため受け入れられたか。また、展示や喫茶の特別展関連メニューがSNSに多く挙げられており、広い層に受け入れられたことが分かった。

(d) 記念講演会も多くの聴講者が来館した。ナイトミュージアムに合わせ展示解説を実施したが盛況であった。

h PRについて

(a) テレビ4社・ラジオ・雑誌などで広く取り上げられたため来館者増につながった。名古屋市からの来館者も多く、中日新聞社との共催のためチラシ・ポスターを名古屋市に配布できたことも影響したと考えられる。

(b) 同時期に「こわい展示」を行っていた、岡崎市の三河武士のやかた家康館、豊橋市の二川本陣資料館と合同企画を行ったことで相乗効果が得られた。

(c) ホームページで専用ページを作成したことや、きもの・ゆかた割引など指定管理者のPRが来館者の増加に結び付いた。

③ 安城市制施行 70 周年記念特別展「養生から健康へ」

a 会 期 令和4年9月23日（金・祝）～11月6日（日） 実開館日 40 日

b 観覧者数 3,373 人【目標 4,300 人】 1 日平均 84.3 人

c 期間中の催し物
主なものは「ウ 教育普及活動」（11 ページ～）に記載

d 音声ガイドの利用状況 187 人（利用率 5.5%）

e 展示図録 800 部発行

f 展示について

(a) 展示点数 120 点

(b) 第 8 次安城市総合計画後期計画の「市民一人ひとりが生活の豊かさとともに幸せを実感できるまち」を基本理念としたまちづくりの観点から、歴史系博物館では取り上げることが少ない「健康」をテーマにした展示を行った。

(c) 「健康（養生）」に関わる先行事例は近世の養生や薬に関する展示がほとんどであるが、原始から近代まで通史的な養生・健康観の変遷を理解できるよう心掛けた。

(d) 展示の章・節ごとに独立性が高く話題が散漫になった。養生から健康へと認識が変化していく近世から近代をより丁寧に展示し、質量ともにメリハリを鮮明にして紹介する必要があった。

(e) 展示タイトルから展示内容をイメージしがたく、副題等で健康と歴史の紐づけが必要であった。アンケートにある「食」「東洋医学」等、来館者にニーズのあるキーワードに関しても取り上げるようなコーナーが必要であった。

(f) 市制 70 周年記念として他課の協力を得た。特に、健康推進課の健康測定コーナーは好評を博したため、今後も市役所内部との協力関係を築いていきたい。

g 観覧者について

(a) 観覧者数の目標に達しなかった。特に一般大人の観覧者が少なかった。

(b) アンケートにみる観覧者の年齢層は 50 代～60 代が多く、特に 60 代が多かった。一方、10 代・10 代以下はアンケートでは 2%程度であるが、見学学習・校外学習をあわせると 1,050 人ほどの観覧者があった。

④ 企画展「勉強っておもしろい？」

a 会 期 令和4年11月26日（土）～令和5年1月15日（日）実開催日38日

b 観覧者数 2,948人【目標2,800人】 1日平均78人

c 期間中の催し物

主なものは「エ 教育普及活動」（11ページ～）に記載

d 音声ガイドの利用状況 94人（利用率3.2%）

e パンフレット 1,600部発行（無料配布）

f 展示について

(a) 展示資料点数 166点

(b) 収蔵資料を中心に、今まで展示したことのない資料を展示・解説することができた。

(c) 他の学制150周年に関する展示と異なり、勉強する側の目線や学校以外の勉強の場について言及することができた。また、市域周辺の資料を中心に展示することができた。市内小中学校に保管されていた資料を展示することができ、学校資料の価値を再評価できた。

(d) 文書資料が多く、絵や立体物が少なかったため、展示室内に堅苦しい印象を与えてしまった。

(e) アンケートでは、地域の資料が数多く見られたこと、また展示点数の多さについて言及している意見が多かった。教育の変遷について、具体的な資料を示すことができた。

g 観覧者について

(a) 観覧者の動向としては、平日平均が41人、土日祝平均が120人と差が開いている。また、大人2,180人、小人757人（見学学習を抜いた数）と展示期間中に冬休みや年末年始などがあり、親子連れの観覧者が多かったと推測される。

(b) アンケートでは安城市内35%、市外（県内）53%と市外からの観覧者が多く、展示のテーマやポスター・チラシの印象、展示のテーマが来館のきっかけとなっていた。

h その他

(a) 展示内容や高校と連携したイベントから中高生の来館者を期待したが、あまり数字には表れなかった。

(b) 取材等が年末までに集中しており、1月には取材等はなかった。しかし、観覧者数では年末と1月と大差はなかった。

⑥ 特別展「家康と一向一揆」

a 会 期 令和5年2月4日（土）～3月19日（日） 実開館日 38 日

b 観覧者数 10,785 人【目標 4,700 人】 1日平均 283.8 人

c 期間中の催し物

主なものは「エ 教育普及活動」（11 ページ～）に記載

d 音声ガイドの利用状況 1,876 人（利用率 17.4%）

e 展示図録 1,900 冊発行

f 展示について

(a) 展示点数 122 点

(b) 三河一向一揆だけではなく、一揆追放後、赦免から本願寺の東西分派までを概観した展示とした。当該時期は織豊期の変化が著しく、また江戸幕府創設直前までを対象としたため、展示構成ではできるだけ、分かりやすい事柄を取り上げた。

(c) 展示室が狭いため、1章から2章にかけては常に観覧者でいっぱいになり、流れが滞る事態が続いた。その後は狭くても、見るペースが異なることからそれほど混雑にはならなかった。展示は1章から続けてみるのが一番だが、どうしても見られない場合など、空いているところから観覧したり、時間があれば再入場する方法もあり、必ず順番に見るようにする必要はないと思うが、見つらいところもあったとは思う。

g 観覧者について

(a) 大河ドラマ「どうする家康」の放映に併せて本展示を開催することになった。令和3年2月から3月の本展示の開催はドラマの進捗を予想すると時期尚早かと思っていたが、展示開催直後から三河一向一揆の内容となったことは幸いであり、想定以上の観覧者となった。

(b) 展示アンケートによると、観覧の動機はやはり大河ドラマによるもので、展示を知るきっかけはポスター・チラシ・催し物案内が圧倒的に多く、新聞・広報を含めたこれまでの宣伝方法によるものの割合が大きい。博物館HP・フェイスブック・インスタグラム・ツイッターなどの割合も増えている。

エ 教育普及活動

(ア) 講演会・講座

a 展覧会記念講演会・シンポジウム

開催日	演題	講師	聴講者数
7月17日	浮世絵のなかの妖怪たち	香川雅信氏 (兵庫県立歴史博物館学芸課長)	61
10月1日	健康の社会史	新村拓氏 (北里大学名誉教授)	28
10月2日	健康と病気を人骨から探る	谷畑美帆氏 (明治大学講師)	37
12月11日	寺子屋と近代学校	山下廉太郎氏 (朝日大学教授)	26
2月5日	戦国時代の本願寺と三河	草野顕之氏 (大谷大学名誉教授)	75
2月18日	家康の大名化と本願寺門徒侍	村岡幹生氏 (中京大学名誉教授)	76

合計 303 人

・第12回松平シンポジウム

会場：へきしんギャラクシープラザ 午後1時 資料代500円

開催日	演題	講師	聴講者数
2月26日	門徒久敷断絶す 一三河一向一揆後の三河本願寺教団と家康・秀吉一	コーディネーター： 谷口央氏（東京都立大学教授） パネリスト： 安藤弥氏（同朋大学教授） 平野明夫氏（國學院大學講師） 伊藤真昭氏 (京都西山短期大学教授)	196

合計 196 人

b 歴博講座・入門講座・連続講座

(a) 歴博講座

会場：講座室 午後2時 聴講無料

開催日	演題	講師	聴講者数
5月21日	写真でみる安城の70年	三島一信（本館学芸員）	25
10月15日	養生・健康観の変遷	西島庸介（本館学芸員）	23
12月25日	近代学校制度とその社会背景	本部はる香（本館学芸員）	16
3月4日	家康領国退去中の真宗寺院	三島一信（本館学芸員）	72

合計 136 人

(b) 入門講座

①「古文書手ほどき」

会場：講座室 午前10時 資料代1,000円

開催日	演題	講師	聴講者数
4月16日	古文書手ほどき	三島一信（本館学芸員）	14
4月30日			14
5月14日			13
5月28日			15
6月11日			13
6月25日			14
7月9日			14
7月23日			14

小計111人

②「はじめの一步！安城の歴史」

会場：講座室 午前10時 資料代500円

開催日	演題	講師	聴講者数
11月26日	はじめの一步！安城の歴史	片岡 晃（本館館長）	14
12月11日			14
12月25日			12
1月7日			13
1月22日			14
2月12日			13

小計80人

合計191人

(c) 連続講座

①「村絵図で巡る安城今むかし」

会場：講座室 午後1時 資料代1,500円

開催日	演題	講師	聴講者数
4月9日	安城村1	高山忠士氏（本館元館長）	10
4月23日	安城村2		9
5月14日	篠目村1		9
5月28日	篠目村2		10
6月11日	今村1		8
6月25日	今村2		9

小計55人

②「安城歴博・中京大学連携講座」

会場：講座室 午後2時 資料代200円（各回）

開催日	演題	講師	聴講者数
11月27日	三河・尾張の古代豪族	溝口優樹氏 (教養教育研究院准教授)	38
12月17日	中世鎌倉の宗教秩序	小池勝也氏 (歴史文化学科専任講師)	31
1月14日	天下人文書考～信長・秀吉文書 を中心に～	播磨良紀氏 (歴史文化学科教授)	40
2月25日	徳川御三家の形成と将軍家	白根孝胤氏 (歴史文化学科教授)	51
3月18日	板垣退助遭難事件と名言の謎	中元崇智氏 (歴史文化学科教授)	22

小計182人

合計237人

(イ) 指定管理 展示関連イベント

開催日	タイトル	関連展示	実施日	参加人数
4月9日～ 6月26日	未来を予想して描こう！夢みるあ すの安城	企画展「安城 太郎 満70歳」	68日間	229
4月9日～ 6月26日	みんなの写真で振り返る安城市の 70年	同上	68日間	9,674
4月9日～ 6月26日	安城太郎 満70歳 企画展クイズ	同上	68日間	662
4月9日～ 6月26日	手づくりの装飾で初期の七夕まつ りにタイムスリップ！	同上	68日間	477
4月30日	安城の70年を知ろう 「安城太郎検定」	同上	3日間	10
5月29日				16
6月18日				14
5月5日	安城市70周年生誕祭	同上	1日間	110
7月16日～ 9月4日	クイズラリー「逃げたオバケを探せ」	特別展「怖～い 浮世絵」	45日間	2,320
7月16日～ 9月4日	怖～い灯籠づくり	同上	45日間	681

7月16日～ 9月4日	怖～い浮世絵展フотスポット	同上	45日間	3,516
7月16日～ 9月4日	怖～い浮世絵 最恐決定戦!	同上	45日間	6,851
7月30日	怖～いおはなし会	同上	1日間	30
8月26日	歴博宵語り「怖～い浮世絵展 展示解説」	同上	1日間	31
9月23日～ 11月6日	疫病退散! 疱瘡絵づくり	特別展「養生から健康へ」	40日間	676
9月23日～ 11月6日	健康測定コーナー	同上	40日間	542
9月23日～ 11月6日	養生から健康へフотスポット	同上	40日間	296
9月24日	食で健康! 親子で学ぶ健康料理教室	同上	1日間	11
10月15日～ 11月6日	養生から健康へクイズ	同上	20日間	232
10月30日	お寺を巡って健康祈願! 博物館周辺お寺ウォーキング	同上	1日間	19
11月26日～ 1月15日	絵馬書きたくない! #歴史博物館で合格祈願	企画展「勉強っておもしろい?」	38日間	233
11月26日～ 1月15日	勉強だけじゃつままない?! 懐かしの遊び体験	同上	38日間	469
11月26日～ 1月15日	勉強っておもしろい? フотスポット	同上	38日間	191
11月26日～ 1月15日	勉強っておもしろい? クイズ	同上	38日間	316
12月3日	安城農林高校 野菜即売会	同上	1日間	59
2月4日～ 3月19日	一揆日めぐり	特別展「家康と一向一揆」	38日間	11,907
3月12日	家康と一向一揆検定	同上	1日間	25

合計 39,597 人

(ウ) 体験講座

開催日	演 題	講 師	参加人数
4月29日～ 5月8日	「子どもの日」フォトスポット	指定管理者	267
7月22日～ 7月24日	夏休み自由研究相談会	文化振興課職員	56
8月6日	オリジナル風鈴づくり	指定管理者	30
12月18日	寺子屋体験?! お寺で手習い (習字) をしよう	協力：山本祐司氏（書道家）、安城高校書道部	10
2月19日	松平氏ゆかりの大乗寺で写経体験	協力：安祥山 大乗寺	15

合計 378 人

(エ) 歴博演芸場

会場：石舞台・エントランスホール・講座室 鑑賞無料

開催日	演 題	出演者	参加人数
8月27日	山口晃司 三味線コンサート	山口晃司氏	116
8月28日	安城芸妓衆 踊り披露	安城芸妓衆	68
9月3日	怖～い落語会	出演：お好味家喜楽氏 前座：永頃亭夢雀氏	31
10月8日	安祥文化のさとまつり 殺陣ショー!	協力：楠見彰太郎氏 暮らしの学校安城アンフォーレ校・岡崎校、 座☆風流堂岡崎演劇塾	119
10月9日	安祥文化のさとまつり 和太鼓競演	安城太鼓会ほだら 他	112
1月8日	三河万歳 「新春招福の初舞」	安城の三河万歳保存会	41
3月11日	清康と家康～名君の血筋～	演出：楠見彰太郎氏 (座☆風流堂) 出演：暮らしの学校安城アンフォーレ校・岡崎校、 座☆風流堂岡崎演劇塾	167

合計 654 人

(オ) 歴博イベント

開催日	タイトル	参加人数
4月1日～4月8日	歴史博物館クイズラリー①	22
4月9日	懐かしの“車”写生大会&写真撮影会	194
6月28日～7月15日	歴史博物館クイズラリー②	参加者なし
8月27日～8月28日	ナイトミュージアム「博物館ナイトツアー」	80
8月28日	ナイトミュージアム「土器ドキ晩ゴハン」	18
※8月26日～8月28日	ナイトミュージアム「マイブククエスト」	(40)
9月6日～9月22日	歴史博物館クイズラリー③	12
11月17日～11月25日	歴史博物館クイズラリー④	8
1月8日～2月3日	歴史博物館クイズラリー⑤	25
2月4日～3月19日	歴博福よせ雛	13,018
3月21日～3月31日	歴史博物館クイズラリー⑥	20

合計 13,397 人

※埋蔵文化財センターで開催

歴史博物館クイズラリーは博物館の展示入替え時期や、学校の長期休暇に来館されたお子様が、博物館ほか3施設を巡って楽しめるように企画したものです。

(カ) 指定管理 刊行物

a 特別展・企画展図録 (パンフレット)

安城市制施行70周年記念企画展「安城太郎 満70歳 - 安城市のあゆみ -」	A4	8頁	1600部
安城市制施行70周年記念特別展「養生から健康へ」	A4	88頁	800部
企画展「勉強っておもしろい？」	A4	8頁	1600部
特別展「家康と一向一揆」	A4	88頁	1400部
特別展「家康と一向一揆」 (増刷)	A4	88頁	500部

b 安城歴史研究第48号 A5 92頁 250部

c 安城市歴史博物館研究紀要 第26号 B5 84頁 400部

d 年報31号 A4 55頁 350部

e れきしみち 全て A4 8頁 2500部
No.125 7月号、No.126 10月号、No.127 1月号、No.128 4月号

f 催し物案内

2022年度下半期 10月～3月 86,800部

2023年度上半期 4月～9月 86,950部

(キ) 見学学習

①市内小学6年生(常設展、企画・特別展)見学

月日	曜	学校名	学年	人数	月日	曜	学校名	学年	人数
5 18	水	北 部 小	6	132	6 24	金	作 野 小	6	89
5 20	金	桜 井 小	6	163	6 28	火	三 安 小	6	105
5 24	火	梨の里小	6	88	6 29	水	東 部 小	6	78
5 25	水	西 部 小	6	85	7 5	火	桜 町 小	6	108
5 27	金	錦 町 小	6	90	7 15	金	高 棚 小	6	51
5 31	火	祥 南 小	6	43	10 5	水	新 田 小	6	80
6 3	金	桜 林 小	6	88	10 7	金	明 和 小	6	64
6 7	火	里 町 小	6	99	11 1	火	丈 山 小	6	109
6 8	水	志 貴 小	6	34	11 15	火	中 部 小	6	102
6 17	金	二本木小	6	108	11 30	水	今 池 小	6	53
6 22	水	南 部 小	6	86					
小学校児童数 計								1,855 人	
3年度								1,900 人	

②市内小学校(6年生見学学習以外 参考)

月日	曜	学校名	学年	人数	備 考
9 29	水	錦 町 小	4	99	遠足・企画展見学
10 12	水	南 部 小	4	77	社会科学習・常設展見学
10 13	木	南 部 小	1・2	137	校外学習・常設展見学
10 14	金	南 部 小	1・3	120	校外学習・常設展見学
10 21	金	南 部 小	4	32	校外学習・常設展見学
10 27	木	南 部 小	5	99	校外学習・常設展見学
11 2	水	南 部 小	6	57	校外学習・常設展見学
11 9	火	祥 南 小	3	49	校外学習・常設展見学
小学校児童数 計					670 人
3年度					65 人

③市内中学2年生(常設展、企画・特別展)見学

月日	曜	学校名	学年	人数	月日	曜	学校名	学年	人数
6 1	水	安城西中	2	263	10 18	火	東 山 中	2	268
6 2	木	安 祥 中	2	188	11 29	火	明 祥 中	2	152
6 10	金	桜 井 中	2	208					
中学校生徒数 計								1,079 人	
3年度								1,366 人	

④市外小中学校(児童・生徒) (常設展、企画・特別展) 見学

月	日	曜	学校名	学年	人数
7	8	金	新川小	6	73
7	13	水	新川小	6	72
小中学校児童・生徒数計					145人
3年度					140人

(ク) 中高生の職場体験、教員の異業種体験受け入れ状況について

①市内中学校2年生 5～6月 9:00～15:30

	学校	発掘 体験	土器 洗い	見学学 習補助	文化財 保護	資料 整理	収蔵庫 見学	土器 作り	インタ ビュー	受付	その 他	備考
1	明祥中		○	○			○	○		○		4日間・男2
2	桜井中			○			○			○	○	3日間・男2
3	安祥中		○	○			○	○		○		4日間:男2
4	篠目中		○	○			○	○			○	4日間:男4
参加生徒数計											10人	
3年度											14人	

②市外高等学校

	学校	発掘 体験	土器 洗い	見学学 習補助	文化財 保護	資料 整理	収蔵庫 見学	土器 作り	インタ ビュー	受付	備考
	なし										
※令和4年度の受け入れなし										参加生徒数計	0人
										3年度	4人

③教員

	所属校	発掘 三ツ塚遺跡	土器 洗い	学芸資 料整理	文化財 保護	体験資 料整備	収蔵庫 見学	火切り 板加工	受付・イベ ント補助	懇談	10年経験者研 修 初任者研修
	なし										
※令和4年度の受け入れなし										参加者数計	0人
										3年度	0人

(ケ) 博物館実習

博物館学芸員養成講座を持つ大学からの要請により実習を行った。

期 日 8月3日(水)～5日(金)、9日(火)～11日(木)(6日間)

実習生 愛知県立大学 1名
 愛知学院大学 1名
 中京大学 1名
 筑波大学 1名
 三重大学 1名 計5名

実習日程

開催日	午 前	午 後
8月3日	文化振興課の役割・博物館業務・博物館と学校教育(講義)・博物館見学	埋文センター・市民ギャラリー見学、美術資料の取扱い
8月4日	芸術文化行政・文化財保護行政(講義)、考古資料の取扱い	考古資料の取扱い、企画展示の流れ(講義)常設展示替え
8月5日	歴史史料の取扱い	歴史史料の取扱い、地域博物館の役割(講義)常設展示替え
8月9日	民俗資料の取扱い	民俗資料の取扱い 博物館と史跡(講義・実地)
8月10日	博物館と史跡 常設展示替え	常設展示替え
8月11日	常設展示替え	展示替えプレゼンテーション 常設展示替え

(コ) 出前授業等

月 日	演題	対象	講師	参加人数
6月2日	安城松平	コープ野村芙蓉会	野上	33
6月2日	企画展 安城太郎満70歳	安祥公民館高齢者教室	三島	41
6月16日	企画展 安城太郎満70歳	安祥公民館高齢者教室	三島	36
7月22日	都築弥厚+(plus)	シルバーカレッジ1年生	片岡	32
8月22日	どうだった安城、どうなる家康	安城市教育研究会	三島	836
9月18日	岡本兵松～明治用水の開削に奔走する～	福釜いきいきクラブ	片岡	54
9月28日	浜松城、掛川城、久能山東照宮	シルバーカレッジ2年生	片岡	32
11月12日	安城松平一族と桜井松平一族	桜井下谷会	西島	50
1月30日	安城松平家と徳川家康	横山静風クラブ	西島	35
2月4日	石川丈山、見事な生きざま	丈山苑	片岡	21
2月11日	どうなる家康一家康と三河一	安城文化協会	三島	54
			合計	1,224
				3年度:476

オ 地域連携活動

(ア) 博物館ボランティア

開催日	活動内容	参加人数
4月9日～2月25日 (延べ23日)	常設展ガイド(第2・4土曜日、安祥文化のさとまつり10月9日)	38
10月8・9日	安祥文化のさとまつり(常設展示ガイド、出店補助)	2
5月18日～7月15日 (延べ17日)	小中学校見学学習(常設展示室案内、火おこし体験補助)	40
	合計	80

参考 常設展ガイドの案内人数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
回数	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2	23
参加人数	14	40	8	20	49	24	17	11	8	18	16	225

*原則、毎月第2・第4土曜日に実施。10月9日(日)は安祥文化のさとまつりのため実施。

(イ) 学校教育活動への支援

- a 小学3年生の「昔の道具」学習などに対し、民具資料を貸し出し。(1件)

(ウ) 指定管理事業

- a 体験講座講師、歴博イベント講師として、市内団体や市民の方に依頼した。

(a) 地元町内会のさとまつりへの協力依頼

東尾町内会、西尾町内会、古井町内会の皆さんに、さとまつりの運営に協力いただくよう依頼した。東尾町内会は東尾八幡社の「さとまつり」限定の御朱印頒布、古井町内会は町内ボランティア「ひばり会」の野菜販売で出店、それ以外に3町内会の皆さんには総合受付内の飲み物販売を担当いただいた。

(b) 安祥公民館活動団体の活動成果を発表する機会を創出

6月25日(土)、7月18日(土)にて安祥公民館で活動しているダンスグループや和太鼓グループなど計8グループが安祥城址公園で演奏やパフォーマンスを披露し、活動成果を発表いただいた。

(c) マチナカプレイスメイキングへの出展

4月23日(土)、JR安城駅デッキ上で開催された「マチナカプレイスメイキング」(安城市と市民活動団体「officeJAPANICATION」が主催)に安城市歴史博物館として出展。企画展「安城太郎 満70歳」のPRを実施した。

(d) 近隣商店街との協働

日の出町商店街、朝日町商店街振興組合に、展覧会チラシ配布やポスター掲出の協力を依頼した。

(e) 安城市 70 周年生誕祭の開催

安城市の市制が施行された 5 月 5 日にちなみ、生誕祭として安祥城址公園でイベントを実施。安城で活躍する音楽グループ（安城商店街アイドル「看板娘。」「3G ダブルカホンズ」「HIDE 和太鼓 school『續迦～SANGA～』」）に出演いただいた。

(f) 市内で活躍の市民団体に出演依頼

特別展「怖～い浮世絵」関連イベントを開催。安城市内で活動するストーリーテリングの団体「おはなしレストラン」、安城市を中心に活躍する落語家・お好味家喜楽氏に出演いただいた。

(g) 市内カルチャースクールの講座生に出演依頼

市内カルチャースクールで殺陣講座を受講している生徒たちに、安祥文化のさとまつりで出演いただいた。

(h) 博物館近隣の寺社 5カ所を巡るウォーキングイベントを実施

歴史博物館近隣の寺社（大乘寺、常福寺、神光寺、明法寺、天皇社）を巡るウォーキングを開催。各所の住職や関係者にお寺の由縁などを解説いただいた。

(i) 市内高校と協働イベントの開催

企画展「勉強っておもしろい？」関連イベント 3 件を安城学園高校 学び探究部、安城農林高校、安城高校 合唱部と協働で開催した。

カ 指定管理者によるその他事業

(ア) PR・広報等

a HPアクセス数

年度	総数	1ヵ月あたり	1日あたり
28	63,695 件	5,308 件	174 件
29	44,571 件	3,714 件	122 件
30	44,796 件	3,733 件	124 件
令和元	44,156 件	3,679 件	120 件
令和2	74,051 件	6,171 件	205 件
令和3	189,054 件	15,754 件	518 件
令和4	92,414 件	7,701 件	253 件

b SNSの更新 ※末尾()内の数字は令和3年度実績

(a) Facebook (フェイスブック) 投稿数 191 回 (133)

(b) Twitter (ツイッター) 411 ツイート (322)

(c) Instagram (インスタグラム) 投稿数 287 回 (314)

※安城市民ギャラリー、安祥城址公園の投稿も含む

(d) SNS広告

・特別展「怖～い浮世絵」 Instagram・Facebook 広告

・特別展「家康と一向一揆」 Instagram・Facebook 広告

(1月14日～3月12日) 13日分

Twitter 広告 (1月14日～3月12日) 14日分

c 新聞等でのPR ※末尾()内の数字は令和3年度実績

(a) 広告掲載 27回 (22)

- ・安城市制施行70周年記念企画展「安城太郎 満70歳 安城市のあゆみ」
Nagoya art news No184 4月-5月
Nagoya art news No185 6月-7月
- ・特別展「怖〜い浮世絵」
Nagoya art news No186 8月-9月
中日新聞 イベントカレンダー 1月14日掲載
中日新聞 開催社告 三県スポーツ 6月27日掲載
中日子どもウィークリー「ウィークリー美術館」 7月16日掲載
中日新聞 朝刊「広告」広域 7月19日掲載
中日新聞 夕刊「主な美術館博物館」 7月21日掲載
中日新聞 作品解説「上」(西三河版) 7月28日
中日新聞 作品解説「下」(西三河版) 7月29日
- ・特別展「養生から健康へ」
Nagoya art news No187 10月-11月
中日新聞 朝刊(西三河・東三河版) カラー広告 10月7日掲載
- ・企画展「勉強っておもしろい？」
Nagoya art news No188 12月-1月
中日新聞 朝刊(西三河・東三河版) カラー広告 12月3日掲載
- ・特別展「家康と一向一揆」
Nagoya art news No189 2月-3月
中日新聞 朝刊(西三河・東三河版) カラー広告 2月16日掲載

(b) 新聞等掲載(報道機関発表、掲載依頼) 51回 (41)

- ・安城市制施行70周年記念企画展「安城太郎 満70歳 安城市のあゆみ」
中日新聞 三県スポーツ 開催広告 1月25日掲載
中日新聞 愛知県版 1月31日掲載
中日新聞 MIKAWAタウン情報 3月27日掲載
情報誌みどり春号 4月4日掲載
朝日新聞(夕刊) 4月5日掲載
安城フリモ「巻頭特集 安城市市制施行70周年を祝う」 4月15日掲載
安城駅前デッキ「マチナカプレイスメイキング」で出張PR
中日新聞 西三河版記事「写真で安城の変遷振り返る」 4月28日掲載
中日新聞 西三河版「市制施行70周年特別枠」(安城市広告費負担) 4月29日
安城フリモ5月号「安城市市制施行70周年を祝う」 4月15日掲載
KATCH「KATCH TIME30」 4月16日放映
PitchFM出演 4月27日放送
KATCH「安城太郎検定」 4月30日放映
安城ホームニュース 5月13日掲載
安城フリモ6月号「安城太郎検定」 5月20日掲載
ハピナビあおみ 6月10日掲載

・特別展「怖〜い浮世絵」

安城フリモ7月号「特別展 怖〜い浮世絵」 6月17日掲載
安城ホームニュース「くらしのニュース」 6月10日掲載
月刊「美術の窓」2022年7月号 6月20日掲載
PitchFM「ハッピーマーケット」 7月27日放送
FM AICHI「DAY DREAM MAGIC」 8月4日放送
CBCテレビ 夕方ニュース 8月4日放映
毎日新聞朝刊 地方版 8月13日掲載
中日新聞 愛知県内版 8月14日掲載
中日新聞 西三河版「怖〜い浮世絵展観覧一万人」 8月27日掲載
中日新聞HP、中日プラス「展示会告知」9月～
KATCH「KATCH TIME30」8月18日放映
NHK「昼前のニュース（東海）」8月26日放映
東海テレビ「昼前のニュース（東海）」8月30日放映
NHK「ウィークエンド中部」9月3日放映
安城ホームニュース「怖〜い浮世絵展来場者一万人突破」9月9日掲載

・特別展「養生から健康へ」

安城フリモ9月号「食で健康！親子で学ぶ健康料理教室」 8月9日掲載
ハピナビあおみ「招待券プレゼント」9月9日掲載
安城ホームニュース、刈谷ホームニュース、知立くらしのニュース 9月23日掲載
中日新聞朝刊 西三河版記事 MIKAWAタウン情報 9月25日掲載
中日新聞朝刊 西三河版記事 9月30日掲載
おでかけガイド「愛知県の博物館下半期展覧会概要」 10月1日掲載
PitchFM「まちのまど」 10月6日放送
FM AICHI「DAY DREAM」 10月11日放送
KATCH「KATCH TIME30」10月13日放映
PitchFM「PichiHappy 市場 まちかどりポート」 10月21日放送
東海テレビ お昼のニュース内 10月31日放映

・企画展「勉強っておもしろい？」

安城学園高等学校の生徒と告知POP設置 11月22日
FM AICHI「DAY DREAM MAGIC」 11月30日放送
中日新聞 夕刊 12月3日掲載
KATCH「KATCH TIME30」12月8日放映
中日新聞 西三河版記事 12月10日掲載
PitchFM「まちかどりポート」 12月16日放送
安城フリモ11月号「企画展 勉強っておもしろい？」 10月21日掲載
安城フリモ1月号「歴史博物館で合格祈願」 12月16日掲載

・特別展「家康と一向一揆」

中日新聞 夕刊「主な美術館博物館」 2月9日掲載
KATCH「KATCH TIME30」「御城印販売開始」1月19日放映
安城フリモ2月号「特別展 家康と一向一揆」1月20日掲載

KATCH「KATCH TIME30」 2月16日放映
 安城ホームニュース「特別展限定デザインの御城印を販売」 2月10日
 安城フリモ3月号「和モノフェス」 2月17日掲載
 CBCテレビ 夕方ニュース 2月18日放映
 安城ホームニュース「福よせ雛で一向一揆を表現」 2月24日
 東海テレビ お昼のニュース内 2月24日放映
 中日新聞 西三河版「三河一向一揆ひな人形で再現」 2月25日掲載
 中日新聞朝刊 西三河版記事 タウン情報 2月26日掲載
 月刊なごや 1月1日掲載
 中日新聞 夕刊「主な美術館博物館」 3月3日掲載
 信濃毎日新聞日刊 「文化の森へ」 3月6日掲載
 安城ホームニュース「ぷらす珈琲店コラボメニュー」 3月10日掲載

その他

- 中日新聞朝刊 西三河版「ロゴ、リーフレット一新」 5月26日掲載
 - 安城フリモ8月号「ナイトミュージアム」 7月15日掲載
 - 中日新聞朝刊 西三河版「年明けからいよいよ大河」 12月24日掲載
 - 中日新聞 西三河版「ふるさと歴史散歩道 安祥城址」 8月28日
 - 東海テレビ ニュースONE「町の Teppan 教えてください！」 9月13日放送
- (c) 新聞折り込みチラシ 5回 (2)

d その他

- (a) 企画展・特別展ともに関連する県内外の施設や大学・専門学校をリストアップして、展覧会チラシを送付して展覧会の広報をおこなった。
- (b) 企画展・特別展ともにプレスリリースを制作し、テレビ局・新聞社等に情報発信を実施した。
- (c) 「ぷらす珈琲店」では特別展・企画展の内容にちなんだコラボメニュー（フード・ドリンク・デザート）を提供。食の観点から展示を盛りあげる事業として令和4年度のすべての特別展・企画展で実施した。
- (d) 特別展「怖〜い浮世絵」、特別展「家康と一向一揆」では、和装割引を実施し、安城市内の呉服店にチラシ・ポスター設置を依頼した。
- (e) 特別展「怖〜い浮世絵」では、「3つの館の“こわい展示”を見にいこう！」コラボ事業を実施。“怖い”をテーマにした展覧会を開催していた岡崎市「三河武士のやかた家康館」、豊橋市「二川本陣資料館」と当館3館の展示を観覧すると景品をプレゼントする企画をおこなった。
- (f) 特別展「怖〜い浮世絵」で、JR東海と愛知県が推進する「あいち冷やし旅キャンペーン」に体験コンテンツとして登録。展示観覧とコラボメニューのセットがキャンペーン商品として採用され、冷やし旅キャンペーンのホームページにて紹介された。
- (g) へきしんギャラクシープラザプラネタリウムで上映された「妖怪ウォッチ コマさんからのSOS！ブラックホールへレッツゴーだニャン♪」と特別展「怖〜い浮世絵」と相互にて観覧券半券を提示で景品プレゼントを実施した。

- (h) 特別展「怖〜い浮世絵」、特別展「家康一向一揆」において開催された「観覧者数1万人達成セレモニー」で記念品グッズ提供等を協力した。
- (i) 特別展「怖〜い浮世絵」、特別展「家康一向一揆」では期間限定の展覧会の特設サイトを開設した。
- (j) 特別展「養生から健康へ」の展示関連イベントについて、展示テーマの“健康”に親和性のある住友生命保険相互会社にそれぞれのイベントについて協賛いただいた。
- (k) 岡崎市の大河ドラマ館と特別展「家康と一向一揆」との観覧料の相互割引を実施した。
- (l) 特別展「養生から健康へ」の展示関連イベント「お寺を巡って健康祈願！博物館周辺お寺ウォーキング」について、東尾町内会有志の方に企画提案をもらい、各所との調整や当日の運営にも加わっていただいた。

(イ) 安祥文化のさと会員

4年度会員数 254 名（3年度：176 名）

内容：会費 500 円

入会特典

情報誌「れきしみち」・展覧会チラシ等を発送

会員証提示で年間を通じて常設展観覧料が無料

会員証提示で博物館の有料展示観覧料が2割引

ぷらす咖啡店のお食事・ドリンク 500 円分割引

会員限定「さとスタンプラリー」でスタンプ数に応じた景品をプレゼント

(ウ) J A F 会員優待サービス

4年度利用者 802 人（3年度：600 人）

J A F 会員証提示で常設展 2 割引

J A F のホームページに施設案内が掲載される

(エ) ミュージアムショップ

特別展・企画展にあわせて、関連する書籍を選定して販売をおこなった。また展示にあわせて、ガチャガチャの種類を選定して仕入れた。

大河ドラマ「どうする家康」にあわせて、徳川家康や家康家臣団、戦国武将系のグッズを取り揃え、大河ドラマコーナーを設営した。

(オ) 公園事業

開催日	事業名	参加数
4月 16日	さとのマルシェ	226
5月 1日	さとのマルシェ	102
6月 25日	さとのマルシェ&パフォーマンスステージ (MM 愛ヒップホップダンス、チームますみ、あおみくらぶ、ハー ラウ フラ オカ マハロアイ、エル・アモール)	247
7月 16日	さとのマルシェ&パフォーマンスステージ (安祥太鼓、三州輪っ鼓、安城太鼓会ほだら)	338
8月 27日	さとのマルシェ	835
8月 28日	さとのマルシェ	973
10月8日	さとのマルシェ	1,230
10月9日	さとのマルシェ	1,017
11月3日	さとのマルシェ(FC刈谷ブース出展)	424
3月 11日	さとのマルシェ	753

合計 6,145 人

キ その他

(ア) いいじゃん あいち旅キャンペーン

観光庁が10月より推進する観光需要喚起策「全国旅行支援」において、愛知県が実施する「いいじゃん あいち旅キャンペーン」に事業者登録を実施。歴史博物館で地域限定クーポン「いいじゃんクーポン」が使用できるようにした。

(イ) 公民館・福祉センターと連携

安祥公民館まつり、安祥福祉センターまつりにあわせて、3館を巡るスタンプラリーを実施した。

(ウ) ABホテルにキャラクターパネルを設置

ABホテル三河安城本館ロビーに安城松平家の武将キャラクターパネルと当施設専用パンフレットラックを設置いただいた。

(エ) 御城印を制作

安城城の御城印を新たに制作し、販売。特別展「家康と一向一揆」の期間にあわせて、安城松平家の武将キャラクターをあしらった特別バージョンの御城印も販売した。

(オ) ふるさと納税返礼品

市内印刷業者の提案を受け、安城城の御城印を安城市のふるさと納税返礼品に加えていただいた。

(2) 令和5年度事業計画案

ア 今年度の方針（重点努力目標）

- (ア) 引き続き収蔵庫の整理を進め、収蔵品の把握に努めるとともに、次年度には収蔵品展が行えるようにする。
- (イ) 特別展・企画展は、観覧者の目線を意識した展示に努める。展示意図を明確にし、一般の人にわかりやすい解説にする。
- (ウ) 常設展示室の展示替えを体系的に実施する。
- (エ) 調査研究を進めるとともにその成果として研究紀要発刊のための原稿作成をする。
- (オ) 指定管理者のノウハウを活かして、集客を促す広報PR展開を実施する。
- (カ) 安祥文化のさとまつり・ナイトミュージアムの開催による施設PRを充実する。
- (キ) ミュージアムショップは、展覧会の企画と連動したグッズを展開し、更なる充実を図る。

イ 収集・保管活動

収蔵品整理8,000点を目標に進める。

ウ 展示活動

(ア) 常設展

展示替えの実施

第3章 西からの風（顔のメッセージ）、第5章 百姓の世界（茶屋コーナー）

（8月）、その他随時。

(イ) 特別展・企画展

a 令和5年度

種別	名称	期間	目標値（人）
企画展	安城の今昔4 はかり ^{ます} —暮らしのなかのはかる道具—	4月8日～6月25日	6,900
特別展	安城譜代1 徳川の支柱 酒井氏 —左衛門尉家と雅楽頭家—	7月15日～8月27日	4,300
特別展	安城譜代2 三河本多一族 (仮題)	9月16日～10月29日	4,300
企画展	家康と三河の城 (仮題)	11月18日～1月14日	3,000
特別展	昭和の家族—安部朱美創作人形展—	2月3日～3月24日	8,000
		合計	26,500

b 参考 令和6年度 予定

種別	テーマ（仮題）	期間	備考
企画展	安城の今昔5 職人の道具	4月～6月	収蔵品展
特別展	浮世絵展	7月～9月	企画協力
特別展	国絵図	9月～10月	
特別展	災害展	11月～1月	
企画展	節句	2月～3月	収蔵品展

エ 教育普及活動

(ア) 講演会・講座・シンポジウム

- a 特別展・企画展の記念講演会
- b 連続講座「村絵図で巡る安城今むかし」（全6回）
- c 連続講座（下半期は計画中）
- d 入門講座（下半期は計画中）
- e 松平シンポジウム

(イ) 展示関連イベント

- a 測って量って計り☑クイズラリー
- b 走る！跳ぶ！体力をはかり☑
- c 最新の測量機器をつかってはかり☑
- d 家紋のステンシルで小物づくりを体験
- e クイズラリー「酒井家の名宝を探せ！」
- f 「酒井の太鼓」伝説に挑戦～和太鼓を体験してみよう～
（下半期は計画中）

(ウ) 夏休み事業

- a 自由研究相談会
- b ナイトミュージアム
- c オリジナル風鈴づくり

(エ) 歴博演芸場・ミニコンサート

- a 和太鼓による演奏
- b 葵武将隊による演舞披露
- c 三河万歳（下半期は計画中）

(オ) 刊行物

- a 特別展図録
- b 企画展パンフレット
- c 文書史料集成

(カ) その他

- a 見学学習
- b 職場体験学習
- c 博物館実習
- d 出前授業

オ 地域連携活動

(ア) 博物館ボランティア

- a 常設展示ガイド (随時)
- b 見学学習対応
- c 安祥文化のさとまつり
- d 研修

(イ) その他

- a 地域団体・市民講師の活用
- b 近隣施設との連携
- c 安城駅前商店街との連携
- d 近隣の教育機関との連携
- e 県内外市町村との連携

カ その他

(ア) 国際博物館の日 (5月18日) にちなんで、5月21日 (日) は常設展示が無料で観覧可

(イ) 館内案内表示・公園内案内表示・展示看板の多言語化